



## 縦割り班活動スタート!

児童会担当 鈴木 利勇摩

5月11日(水)のびのびタイムに第1回縦割り班活動が始まりました。活動前には、6年生から「他の学年の人と仲を深めて、お互いのことを知る時間にしましょう。」と目当てを放送で伝えました。第1回目の活動では、6年生が中心となって、自己紹介を進め、その後にレクリエーションを行いました。感染に気を付けながらではありましたが、一緒に遊ぶ子供たちの表情はとても明るく、どの班からも子供たちの楽しそうな声が聞こえました。活動後の6年生の振り返りを紹介します。

今回の縦割り班活動でみんなと仲を深めることができ嬉しかったです。次はみんなが楽しめる遊びを考えて、もっと仲を深めたいです。

うまくいかないときも臨機応変に他の遊びを考えてすることができました。1年生が緊張して自己紹介を言えないときも一緒に言ってあげることができました。



新聞ゲームを楽しむ班



6年生がサポートしながら絵しりとり

また、5月17日(火)から縦割り班清掃も始まりました。班ごとに学校の清掃を行います。昨年までは縦割り班での清掃があまりできず、久しぶりの縦割り班清掃となりました。初日は6年生が1年生を教室まで迎えに行き、清掃場所まで連れていきました。そこで、班の人たちにそれぞれの役割を伝え、静かに清掃を始めました。困ったことがあれば互いに協力したり、上級生が優しく清掃の仕方を教えたりしながら、黙々と取り組んでいました。



自分たちの役割を真剣に聞く様子



清掃の仕方を優しく教える6年生

# 「褒める」「叱る」

生徒指導担当 宮腰 陽子

子供のことをたくさん褒めて伸ばしたいという思いはみなさんもっておられると思います。しかし、つい、できていないことに目が行きがちで、叱ることの方が多くなってしまいうことはありませんか。私自身、教師として、親として、子供への声のかけ方に悩むこともあります。そして、その言い方に反省することも多いです。先日、「自分でできる子に育つ ほめ方 叱り方 (島村華子)」という本に出会いました。その中に、褒める時、叱る時のポイントについて書かれていました。

「成果よりもプロセスを褒める (叱る)」、「具体的に褒める (よくない理由を説明する)」

具体的に示すことで、自分が優れているところ、努力が必要なところが分かり、子供にとって次につながる言葉がけになります。

「自分の気持ちを正直に伝える」

“わたしメッセージ (I message)” と呼ばれるものです。自分自身がどう感じたかを伝えながらコミュニケーションをとる方法です。「～してくれて、助かったし、うれしかったよ」「～するのを見ると、私はとても悲しい気持ちになるよ」と、こちらの気持ちを伝えることは、子供が相手の感情を思いやるきっかけとなり、円滑な人間関係を気付く力が身に付くと言われています。

「褒める」「叱る」の言葉がけ次第で、子供の自己肯定感を高めることにもつながります。子供の心に寄り添いながら、温かい信頼関係を築けるような言葉のかけ方を心がけていきたいと思います。

本校では、教職員がチームとなって、子供たちが、自分の居場所で心地よく過ごし、心も体も健やかに成長していけるように支援していきます。



## ～ 6 月 行 事 予 定 ～

- 1 日 (水) 集金振替日 児童集会
- 2 日 (木) 眼科検診
- 3 日 (金) 1・2年校外学習 (国立立山青少年自然の家)
- 6 日 (月) 研究会 (下校 13:30)
- 7 日 (火) クラブ活動④
- 8 日 (水) 尿検査
- 9 日 (木) 尿検査予備日
- 10 日 (金) 3年交通安全教室 (交通安全博物館)
- 13 日 (月) 研究会 (下校 14:00)
- 14 日 (火) 委員会活動⑤
- 16 日 (木) 5・6年水泳学習
- 20 日 (月) 3・4年水泳学習
- 21 日 (火) クラブ活動⑤
- 23 日 (木) 1・2年水泳学習 教育相談日①
- 24 日 (金) 教育相談日②
- 25 日 (土) 学習参観 学校保健委員会
- 27 日 (月) 振替休業
- 28 日 (火) 委員会活動⑥
- 30 日 (木) 5・6年水泳学習

## 【7月の主な行事予定】

- 1 日 (金) 集金振替日
- 3 日 (日) 資源回収② (高野地区)
- 5 日 (火) クラブ活動⑥
- 12 日 (火) 委員会活動⑦
- 13 日 (水) 個別懇談会①
- 14 日 (木) 個別懇談会②
- 15 日 (金) 個別懇談会③
- 18 日 (月) 祝：海の日
- 28 日 (木) 地区児童会
- 29 日 (金) 終業式 (給食あり)

